

## ブルドックソース株式会社主催「模擬店デザインコンテスト」グランプリを受賞して

2016.3.8

江戸川大学メディアコミュニケーション学部マス・コミュニケーション学科  
5代目内藤ゼミーズ 代表：長谷川優太

内藤ゼミは毎年駒木祭に本場大阪の若竹学園直伝「大阪風お好み焼き屋台」を出店しています。私たち内藤ゼミ4年生は、5代目内藤ゼミーズとして昨年に続き2年連続出店しました。

内藤ゼミーズのお好み焼きは、初代内藤ゼミーズが大阪のお好み焼きの名店「若竹」が経営する若竹学園で修行を行い、修得した本場のお好み焼きの味を代々受け継いでいます。私たちも内藤ゼミーズ伝統の味を守るべく、多くの時間を割いての練習を重ね、伝統の味を受け継ぎました（内藤先生のテイastingは本当にうるさいです！）。

内藤ゼミーズ「大阪風お好み焼き屋台」は味だけではなく、装飾にもこだわり、ブルドックソース株式会社主催の「模擬店デザインコンテスト」に毎年エントリーしています。このコンテストは、学園祭でお好み焼きや焼きそばの模擬店を出店した学生が模擬店をどう演出できたか、その質やアイデアを競うもので、内藤ゼミーズは今までにグランプリを2回獲得しています。最近では2013年に4代目内藤ゼミーズがグランプリを獲得し、2014年に私たちも続けと参加しましたが、2等という悔しい結果に終わってしまいました。これはリベンジするしかない！ということで、今年こそは絶対にグランプリを獲得するべく知恵を絞り、コンセプトを「ニューヨーク」に決定しました。

内藤ゼミは専門ゼミナールで映像制作を研究しています。昨年私たちはアメリカ・ニューヨークで海外ロケ実習を行いました。ニューヨークの風を肌で感じながらロケを行い、合間に本場の素晴らしいミュージカルを鑑賞しました。この経験からニューヨークをテーマに模擬店を装飾し、お好み焼きと本場のニューヨークのエンターテインメント性を融合させた屋台を表現したいと思いつきました。テイクアウトピザのお膝元であるアメリカと日本のお好み焼きとのコラボレーションを目指しました！

駒木祭当日は、初日に雨が降り、ビニールでせっかくの装飾を覆うことになってしまいました。翌日は晴天に恵まれ、インパクトのある装飾が目をつけたのか多くのお客様にお越しいただき、なんと1200枚を売り上げました。お客様には大変感謝しております。本当にありがとうございました。得た収益は2年生の台湾ロケ実習費として使用させていただきます！

そして、念願が叶い「ブルドックソースコンテスト」からグランプリ受賞の朗報が届きました！今回の受賞は昨年失敗した教訓から手にすることができた受賞だと全員が感じております。また、後輩で内藤ゼミ3年生のたこ焼き屋もイラスト賞を受賞し、内藤ゼミーズの屋台が2学年揃って受賞することができました。本当に嬉しいです！

私たち内藤ゼミ4年生は(株)ロボット、(株)ザ・ワークス、(株)ハウフルス、(株)ニューテレスなどマスコミ業界の大手各社を筆頭に14人全員が内定をいただき、卒業後は映像業界に進みます。4月からはプロとして厳しい世界に挑んでいきますが、内藤ゼミで培った発想力や基礎知識をベースにこれからも不断の努力を続け、精進していきたいと思っております。



モデルは大村匡充くん(男)。春からは(株)ニューテレスで一流のミキサーを目指し頑張っています！



雨よけのビニールがせっかくのシンボル(自由の女神)を・・・

雨よけのビニールがせっかくのシンボル(自由の女神)を・・・